

目標だけの安倍「一億総活躍プラン」

実効性に ??? 疑問あり

保育・介護労働者の労働条件改善には程遠い

第一に、待機児童対策や保育士の労働条件改善問題。プランでは保育士の賃金を月平均6000円、ベテラン保育士には月4万円引き上げ、介護労働者は月平均1万円を引き上げるとしています。

賃金改善は当然のことですが、全産業の平均賃金より保育士は10万円、介護士は8万円も低く、その差を解消するには至りません。

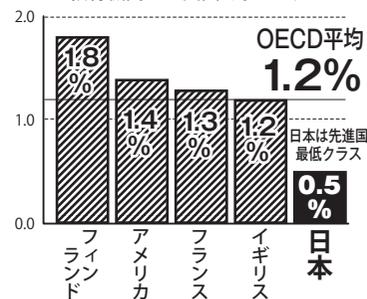
保育・介護の専門性とその社会的役割を考えた場合、大幅な労働条件の改善が必要です。

急がれる「給付型奨学金制度」の創設

高学費と奨学金返済に苦しむ人が激増しています。4年制屋間部の大学生の5割以上が奨学金を利用、そのうち500万円以上も借りている人が1割を占めています。ブラックリスト（返済延滞が3ヵ月以上）に登録されている人が2014年度で1万7279件と一挙に激増、大きな社会問題となっています。

もともと日本の教育費の対GDP比率はOECD加盟国で最低です。貧困と格差を解消するためにも「給付型奨学金制度」の創設は喫緊の課題です。

GDPに占める高等教育への公財政支出
教育機関への支出・対GDP比



【OECD図表で見る教育】2015年版より

安倍首相は6月2日、「一億総活躍プラン」を閣議決定しました。「子育て・介護」「奨学金」「働き方」と選挙を意識した内容となっていますが、庶民増税・負担増もセットとなり、抜本的改善につながるか、その実効性が疑問視されています。



選挙で変えよう

戦争NO！
民主主義を
取り戻そう

18才から選挙権
大切にしていね

Vote Now

非正規雇用の拡大・温存狙う「同一労働同一賃金」

アベノミクスの失敗に対する国民の批判をかわせうと「正規労働者と非正規労働者の賃金格差是正」「同一労働同一賃金」を打ち出しました。その内容は正規労働者と非正規労働者の4割もの賃金格差を欧米並みの「2割程度」に改善しようとするものです。

いま必要なことは4割をしめる非正規労働者の賃金差別解消と賃金水準全体の引き上げをはかることです。耳障りのいい「同一労働同一賃金」を言いつつ、残業代ゼロの労働基準法改悪や「解雇の自由化」など労働法制の大改悪を狙おうとしているのが安倍「雇用」改革の実態です。

これが
安倍「雇用」改革

- 残業代ゼロ・働かせ放題
- 正社員ゼロ・生涯派遣
- 金銭解決で首切り自由

ZENROREN 全労連 全国労働組合総連合

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 TEL (03) 5842-5611 FAX (03) 5842-5620
http://www.zenroren.gr.jp